

医師の与薬指示書について

【主治医先生へ】

日頃よりこども園の健康管理につきましてはご理解、ご協力を賜りまして深く感謝しております。

さて、当こども園では、原則として保育時間内与薬は行わないことになっております。ただ、慢性疾患治療のための長期服用やアレルギーなどの緊急時用の内服などについては園内でお薬を一定期間預かることも必要となってきます。

そこでより安全な投薬をするため、それらの薬剤について「与薬指示書」に投与量等を記入くださるようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら下記連絡先までお問合せください。

お問い合わせ先

認定こども園 立正幼稚園

〒360-0164

熊谷市楊井 1784-2

☎048（536）1688

*****切り取り保管してください*****

【保護者保管用】

一定期間お預かりするお薬投与について以下ご確認ください

- ・ 一定期間預かる薬については必ず主治医に「**医師の投薬指示書**」を記載していただき、園に提出をしてください。
- ・ お薬は必ず職員（担任か看護師）に手渡ししてください。
- ・ お薬の投与は看護師が行いますが、不在の時は保育教諭が対応します。
- ・ お薬使用時は、保護者へ速やかに連絡いたします。
- ・ お迎えの時に**お薬投与時刻**、**お子様の状態**をお知らせいたしますので、病院受診時に医師にお伝えください。
- ・ お預かりしている薬は保管期間があります。

お子様の体重に合わせてお薬の量も変更される場合がありますので、保管期間が過ぎた場合や、新年度には再度「医師の指示書」を提出していただきます。

主治医の先生へ

与薬内容について下記に記入をお願いいたします。

認定こども園 立正幼稚園

保護者名

園児名 年齢

投薬指示書（医師記入）

病名	
薬名	
薬理作用	
薬の性状 量	散薬 水薬 錠剤 座薬 軟膏 注射 その他 1 回分： 包、 ml、 錠、 個（ mg） 回
与薬時間	① 昼食（前、後） ② 午睡（前、後） ③ 他（状況に合わせて） ③の場合どのような状態のときに使用するか（具体的に） 例：発熱 37.5℃以上のときに座薬ダイアアップ 1 本（ mg）挿入 ➡（ ）
保管方法	常温 ・ 冷蔵 ・ 遮光 その他（ ）
使用期間または 緊急時の預かり としての保管期 間	保管期間 年 月 日～ 年 月 日 まで ※最長 6 か月の預かり可（座薬は 1 年まで）
特記事項	
医療機関名 医師名 印 年 月 日	

＜お薬投与チェック表＞【保育園にて記載】

園児名（クラス） _____（ _____ ）

・お薬名（ _____ ）
 ・薬の性状（ _____ ）
 ・一回の量（ _____ ）

} 医師の指示書確認して記載

医師の指示書受領者サイン	（ _____ ）	年	月	日
お薬保管者サイン	（ _____ ）	年	月	日

※投与時は必ず表面の医師指示書確認！

月 日				
投与時間				
投与者サイン				
投与時状態 対応				
投与後状態				

月 日				
投与時間				
投与者サイン				
投与時状態 対応				
投与後状態				

- ☆薬投与は基本的には看護師が行うが、不在時は保育教諭が行う
- ☆薬使用時は保護者へ速やかに連絡し、**お迎えが来るまで安静**にすること
- ☆薬使用後は園児の状態を観察、目を離さないようにすること
- ☆薬使用後は残薬の確認をする→残薬がない場合には保護者にその旨を伝え補充を依頼する。